
ネセサリー

狭山茶太朗

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ネセサリー

【NZコード】

N7844D

【作者名】

狭山茶太朗

【あらすじ】

夕暮れどき一人の男が思うこと…

日をあけると空はオレンジ色に染まっていた。

どのくらい眠つてたのか疑問に思い腕時計を見る。

夕方の五時

う~ん…

一日を寝て過ごしてしまった。

しかも公園で…

なにをやつてんのかなあ俺は。

とりあえず公園を出ようと立ち上がった。するとサッカーボールが転がってきた。

「とつてぐださ~い」

子供が叫ぶ。

寒いのに子供は元気だ。

俺は子供に向かってボールを蹴つてやる。

ただイメージと違いボールは明後日の方向へ…

走る子供

嘆く俺

「さて帰るか

御富公園を出て、大通りを通り行きつけのラーメン屋へと向かつ。

腹が減つた。

そりやそつだ朝飯すら食べてない。

生きる為には食べなくてはいけない。
食べるから生きる。

だから大切なんだろ？。

ラーメン屋を出て家へとむかう。腹がふくれたら眠くなつてきた。
さつきまで眠つてたのに…

寝る子は育つ

とこうけれど俺はもう育たなくていい。
くだらない事を考えながら家路を歩く。

今日は寒くない。

でも明日は雨らしい。

憂鬱にかんじる人もいるらしいが、俺は好きだ。

夕焼けに白い雲

白い吐息に町の風景

目に見えるモノ

聞こえてくるオト

それら全てが心地よい。

ボロいアパート。

鋭い音と鈍い音

軋むのにはもうなれた。

床がオレンジ色に染まっている。

コタツに入り
ビールを飲む

今日も暗闇に飲まれていく…
暗闇に一人ぼっち

大切なモノつてなんだろう?
そんな答えもわからない。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7844d/>

ネセサリー

2010年10月15日16時12分発行